「むすぶ手・つなぐ手　あなたは、どんな地域に暮らしたいですか？」アンケート結果（参加者21名、回答18名）

1. 性別

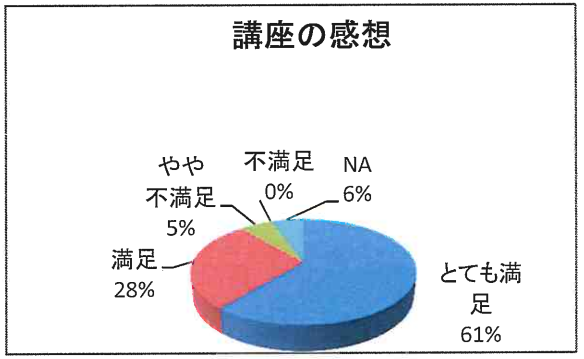
男性	女性	NA	計
8	10	0	18

2. 年代

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	NA	計
0	3	3	5	1	4	2	0	0	18

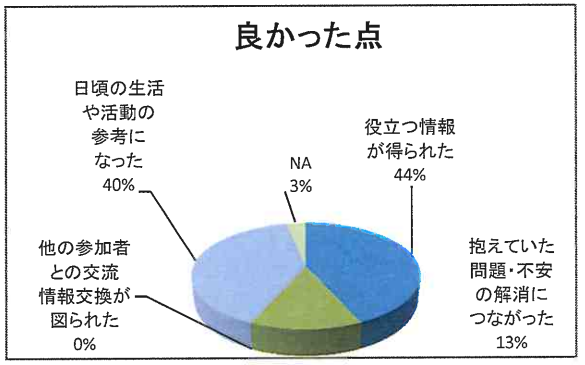
3. 講座の感想

とても満足	満足	やや不満足	不満足	NA	計
11	5	1	0	1	18



4. （3で「とても満足」「満足」を選んだ方）良かった点＜複数回答可＞

役立つ情報が得られた	抱えていた問題・不安の解消につながった	他の参加者との交流情報交換が図られた	日頃の生活や活動の参考になった	NA	計
13	4	0	12	1	30

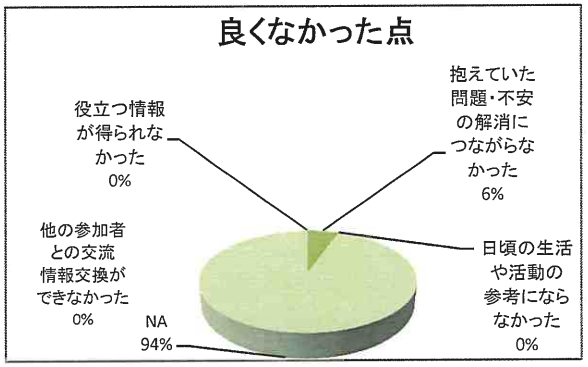


（1）具体的な良かった点

・災害公営住宅のみならず、高齢者も含めた地域全体の話でよかった。
・支援の意味について、改めて考える機会となった。
・役割りを与えない事が、豊かさを取り上げている…事が分かった。今後の活動に役立ちます。
・自分の仕事に置きかえて考える機会となった。社会研修で使用したい。
・当事者力、役割を奪わない支援、対応が重要だと感じ、参考になった。
・出来ない事の支援をしていたが、出来る事への応援もこれからしていきたい。
・「支え合い」とは「出来る」の交換である。
・出来ることの支援をしていくことが大切なことが改めて感じさせられた。

5. （3で「やや不満足」「不満足」を選んだ方）良くなかった点＜複数回答可＞

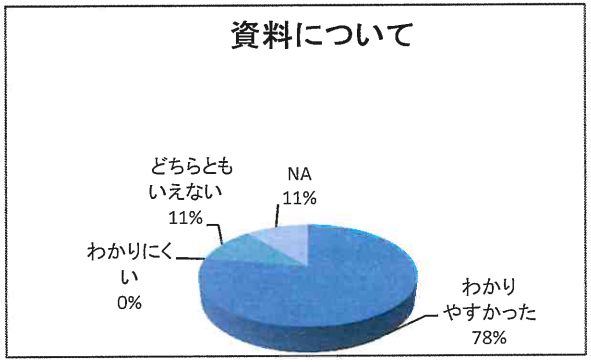
役立つ情報が得られなかった	抱えていた問題・不安の解消につながらなかった	他の参加者との交流情報交換ができなかった	日頃の生活や活動の参考にならなかった	NA	計
0	1	0	0	17	18



（1）具体的な良くなかった点
・公営住宅に来られる人達とのかかわり方、方法など知りたかった。マンガの内容かも。

6. 講座教材（ガイドブック、アニメ）など資料について意見

わかりやすかった	わかりにくい	どちらともいえない	NA	計
14	0	2	2	18



（1）具体的な意見・感想
・業務の中で、サロン、被災者支援を行っているので対応等、大変参考になりました。
・とても聞きやすく、分かりやすい講座でした。目からウロコがかなりありました。
・一般市民個人として、地域、ご近所とのかかわり方の第一歩、何から始めたらよいのか。
アプローチの具体的事例を知りたい。（今は、挨拶する位しかしてません。個人のプライバシーとのかね合いもあり、距離の縮め方など）